# NIIGATA KANKOU NEWS

2025
冬季
第103号
季刊誌・2025年2月15日発行

発行所
新潟市中央区関屋下川原町1-3-14
新潟市管工事業協同組合
TEL 025−267−1865

発行人 佐　藤　信　久
編集人 小　山　直　樹

## CONTENTS

P2　新潟市水道事業管理者　新年ご挨拶
P3〜4　新年会
P5　新潟市優良工事表彰
P6　新潟市水道局技術部西蒲工事事務所管内水道事業研修会
P7　技能検定受検準備講習会　新潟会場
P8　第62回技能五輪全国大会
P8　青年部研修会
P9　ボウリング大会
P10　役員研修
P11　共同受注委員会視察研修
P12　設備委員会視察研修
P13　技術・教育委員会視察研修
P14　女性の会「水華」　研修旅行
P15　施工管理技術検定
P20　ビジネス情報
P20　組合の動き
P20　組合員・賛助会員の動き
P20　編集後記

新潟市管工事業協同組合

# 新年ご挨拶

新潟市水道事業管理者
水道局長　長井　亮一　様

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

改めまして、昨年の能登半島地震では、貴組合の皆様からは、正月休みを返上して被災地域の早期復旧にご尽力をいただきますとともに、その後は間を置かずして能登半島地域での支援活動に長きに亘りお力添えを賜り、本当に有難うございました。

水道という重要なライフラインを預かる責任の重さを痛感するとともに、貴組合をはじめとした関係皆様と緊密に連携していくことの重要性を改めて深く認識いたしました。

そうしたなか国においては昨年春、水道行政が国土交通省と環境省に移管され、そして現在、実質的に移管後初めてとなる予算編成が進められています。

このうち上水道に関する政府予算案は、対前年度比で概ね２割増となっており、さらに上下水道一体となった基盤強化にも積極的に取り組むこととしています。

また新年度予算に先立ち昨年暮れに成立した国補正予算では、補助金の採択要件を緩和するとともに、早期執行を可能にするなど、制度拡充や迅速対応が図られています。

国土交通省からは、これまでの殻を破りスピード感を持って事業実施にあたっていただきたいという話や、「進化なければ持続なし」という考え方のもと、強靭で持続可能な上下水道を目指すという話をいただいています。

まさに今年の干支であります、脱皮することで成長を続ける蛇のごとく、これまでの固定観念にとらわれることなく、新しい可能性や視点を切り開き、変革・刷新していくことが求められていると言えます。

こうした国の動きとも連携を図りながら、新潟市水道をより一層発展させ、市民の皆様の安心安全な暮らしを確保していくため、これからも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、貴組合の益々のご発展と、組合員の皆様、ご家族の皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 新潟市管工事業協同組合 新年会

## ～総勢136名で新春を祝う～

１月17日㈮午後５時30分より、ホテルオークラ新潟において新潟市管工事業協同組合新年会を開催した。ご来賓には新潟市長中原八一様、新潟市水道事業管理者水道局長長井亮一様をはじめとする行政幹部の皆様、また関係団体の皆様をお迎えし、組合員、賛助会員の皆様より多数お集まりいただき、総勢136名が出席した。

新年会は組合豊栄支部事務局田邊の司会で開会し、ご来賓の方々が入場された後、佐藤理事長より開会の挨拶があった。続いて、新潟市長中原八一様よりご祝辞をいただいた後、新潟市議会議員で当組合顧問をお願いしている古泉幸一様の乾杯のご発声により開宴となった。新年会は、終始和やかな歓談が続き、新潟県職業能力開発協会専務理事木川義裕様より中締めのご挨拶をいただいて閉会となった。

### 新年ご挨拶

新潟市管工事業協同組合
理事長　**佐藤　信久**

皆様、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様より大変お世話になり、ありがとうございました。

本年も変わらぬお引き立てのほど、宜しくお願い申し上げます。

本日は、大変お忙しい中、中原市長、古泉顧問をはじめ、新潟市、新潟市水道局、新潟市教育委員会の関係各位の皆様、並びに関係団体の皆様には大変ご多忙のところ、私共の新年会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

平素より当組合の活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年は、元日から能登半島地震が発生し、被災地の実状を目の当たりし、年始はかつてない程の重苦しい新年のはじまりとなりました。

国外では諸外国の長引く紛争は依然として終息の兆しは見られず、関係する主要国の首脳も大きく変動し、国際情勢の先行きに不透明感や不確実性が一段と増したのではないかと思います。

一方、スポーツ界ではオリンピックや国外リーグ競技での日本人選手の躍進が目立ち、明るい話題もあった一年となりました。

新潟県内においても「佐渡島の金山」が県内初の世界文化遺産登録となり、新潟駅のリニューアル、トキエアの就航と、新潟の玄関口の整備がなされ、これから新潟市の活性化と経済波及効果が期待されるところでございます。

昨今の経済環境は、景気回復を取り戻した業種がある一方、私共の業界は人手不足の長期化は続いております。社会では中小企業を含めた賃上げが焦点となっていますが、高騰する原材料費や人件費などの価格転嫁が難しく、賃上げの妨げになっているのが実情ではないかと思います。

人口減少に伴い各産業では人材獲得競争が激化している中で、業界では様々な取り組みがなされておりますが、私共も業界のイメージアップに努めていきたいと考えております。

このような状況ではありますが、組合といたしましては、より一層各社が請け負った工事に責任を持ち、社会資本整備の一旦を担う使命を持ち、行政や地域社会の信頼に応えられるよう、技術研鑽に励み地域社会に貢献してまいる所存でございます。

皆様におかれましては旧年にも増したお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本年の干支（えと）は「巳年」です。蛇が脱皮を繰り返して成長するイメージから、「復活」「再生」といった意味があると言われております。

本年が皆様にとりまして、これまでの努力が形になり、実を結ぶ、縁起の良い年になりますことをご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

## ご祝辞

新潟市長

**中原　八一** 様

皆様、新年あけましておめでとうございます。本日は新潟市管工事業協同組合新年会がこうして盛大に開催されますことを心からお祝いを申し上げます。

また、本日私を含めて水道局長、幹部職員、たくさんお招きをいただきまして誠にありがとうございます。どうかご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

佐藤理事長からもお話がありましたように、一昨年の今頃は、元日の能登半島地震の発生により、大変緊張した日々を過ごしておりましたが、今年は比較的穏やかな正月を迎えることが出来まして少し私共もほっとしている所であります。

昨年は地震発生直後から皆様方にはまさに正月返上で管工事業復旧工事に携わっていただき、多大なご支援ご協力をいただき、この場をお借りいたしまして改めて心から感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

更には石川県での被災地支援にも従事をいただき、現地の水道復旧に力を尽くしていただきました。引き続き今年の本市の最大の課題はやはり災害からの復旧・復興であります。市内では液状化した地域を中心に250ヶ所を超える漏水が発生いたしましたが、お陰様で早期に復旧することが出来ました。しかし、液状化現象による地盤沈下や家の傾きにより未だ生活再建が出来ていない方々がいらっしゃいますので、引き続きしっかりと寄り添った支援を進めてまいりたいと考えております。

今後は被災家屋の復旧や解体も進み、住宅の建て替えに伴う水道の引込み工事をはじめ、下水道の復旧工事が本格化してまいります。今年も一層気を引き締めて、地震からの復旧･復興をはじめ、学校の特別教室のエアコン整備、こうした事業を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様からのご支援ご協力を賜りますようによろしくお願いを申し上げる次第であります。

改めて、水道やガス、空調設備等のインフラ復旧は、暮らしの基盤を支えるものであり、皆様のお力がどうしても欠かすことが出来ません。

どうか本年が皆様にとって明るい年となりますようお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もお世話になりますけれどもどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

# 令和６年度 新潟市優良工事表彰

11月１日㈮白山会館において、令和６年度新潟市優良工事表彰の表彰式が行われた。

新潟市では、建設工事の品質確保と建設技術の向上発展に資することを目的として、新潟市が発注した建設工事のうち特に優秀な工事を施工した受注者を選定し表彰している。また、優れた施工技術を発揮し優良工事に協力した下請企業もあわせて表彰しており、本年度は令和５年度にしゅん工した工事から選定された計30工事の優良工事表彰者と、計19工事の下請企業表彰者に対し表彰状が授与された。

なお、今回当組合員、準組合員より、土木一式部門に北本建設㈱、㈱小川組、管部門には、研冷・大宗特定共同企業体（研冷工業㈱、大宗建設工業㈱）、白新工業㈱が選ばれ、区長推薦部門には富岡建設㈱が選ばれた。また、優良工事に協力した下請け企業には㈱田村建設が選ばれた。

**【優良工事】**

| 表彰部門 | 表彰者 | 工事名 |
|---|---|---|
| 土木一式 | 北本建設　株式会社 | 南４-56号線道路改良工事 |
| | 株式会社　小川組 | 一般国道460号（川根）歩道橋橋梁下部工事 |
| 管 | 研冷・大宗　特定共同企業体 | 新通小学校空気調和設備改修工事 |
| | 白新工業　株式会社 | 老人デイサービスセンター藤見空気調和設備改修工事 |
| 区長推薦 | 富岡建設　株式会社 | 一般国道113号（古川町他地区）舗装修繕工事 |

**【下請企業】**

| 表彰部門 | 表彰者 | 工事名 |
|---|---|---|
| 土木一式 | 株式会社　田村建設 | 主要地方道新潟中央環状線（貝柄他地内）道路改良工事 |

※組合員、準組合員受賞者のみ掲載

## 新潟市水道局 技術部 西蒲工事事務所管内

# 水道事業研修会開催

11月８日㈮午後１時30分より、㈱巻支部建設会館にて新潟市水道局技術部西蒲工事事務所管内水道事業説明会が開催され、組合員13社18名、準組合員１社１名が参加した。
当市では配水ポリエチレン管が一部採用されているが、近隣市において配水管及び給水管に配水ポリエチレン管の採用が拡大していることから、積水化学工業㈱　大岡様を講師にお招きし、配水ポリエチレン管について研修を行った。

今回、座学では、今後どのような準備、対応が必要なのか、また、新製品の情報や施工方法において、改良点・注意点や現在の普及状況と今後の予想される推移について情報を頂いた。

また、移動式の実演車を搬入し、配水ポリエチレン管の特徴、施工性、耐久性、耐震性を実演して頂いた。

今後、配水ポリエチレン管を施工するにあたり今後の課題が少なからず整理出来た。引き続き必要な情報収集を行い、同時に施工に必要な知識と技術を習得して現場作業に対応したい。

説明会終了後会場を移し、佐藤理事長・本谷副理事長、江部副理事長にもご参加頂き、割烹「古俣」にて懇親会を行い、より親交を深めるものとなった。

新潟県水道工事業協同組合連合会主催

# 技能検定受検準備講習会

県水連主催の技能検定受検準備講習会が、１月14日㈫、15日㈬に新潟市、１月９日㈭、10日㈮に長岡市を会場に開催された。

新潟会場については、新潟市水道局水道研修センターにて開催され、技術・教育委員会が担当した。

講習会は２日間の日程で行われ、１日目は学科講習、２日目は実技講習が行われた。

１日目の学科講習は、午前は過去の試験問題から作成した模擬問題を中心に行われ、午後は午前に引き続き学科と、実技試験で行われる計画立案等作業試験（材料表の作成）についての講義が行われた。

２日目の実技講習では、受講者は事前に公表されている課題に沿って、講師から作業上の注意事項や作業しやすい手順のポイントなどの説明を受けながら実技課題に取り組み、本番と同じ条件で講習を受けた。

なお、この講習会は建設雇用改善助成金の対象となっており、講習会終了後に申請をすることにより雇用保険加入の事業者に対し助成金が支給される特典がある。

技能検定受検準備講習会日程

| 会場 | 講習日・会場 |
|---|---|
| 新潟会場 | 【学科】　令和７年１月14日㈫　午前９時～<br>【実技】　令和７年１月15日㈬　午前９時～<br>会場　「新潟市水道局　水道研修センター」<br>（学科・実技とも） |
| 長岡会場 | 【学科】　令和７年１月９日㈭　午前９時～<br>【実技】　令和７年１月10日㈮　午前９時～<br>会場　「長岡管工事会館」（学科・実技とも） |

【新潟会場　学科講習】

| | |
|---|---|
| 講師 | 田中　仁氏（㈱寺尾設備工業）<br>組合　技術・教育委員　副委員長 |

【新潟会場　実技講習】

| | |
|---|---|
| 講師 | 浅井　一雄氏（㈲佐藤設備）<br>組合　技術・教育委員 |
| | 清水　秀夫氏（㈱清水）<br>組合　技術・教育委員 |

## 第62回技能五輪全国大会開催

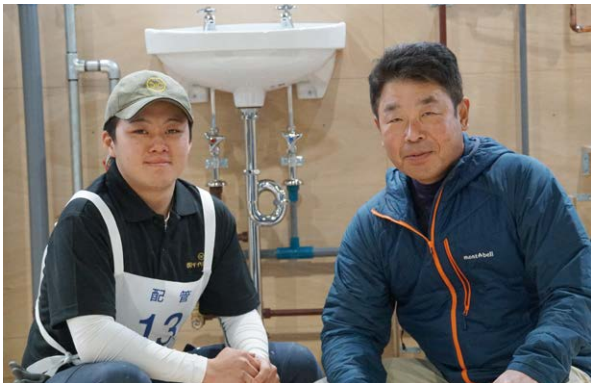
# 配管職種　新潟県代表
# ㈱千代田設備　山崎 光選手　銀賞を受賞

第62回技能五輪全国大会が11月22日㈮～25日㈪の日程で愛知県にて開催され、41職種976人の青年技能者が日本一を目指し技能を競い合った。

技能五輪全国大会は、23才以下の青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であり、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図る目的で毎年開催されている。

今年は新潟県からは、７職種21人が出場し、７人が入賞することが出来た。

配管職種は、11月23日㈯に愛知県国際展示場で行われ、全国から集まった女性技能者３名と現役高校生３名を含む35名の出場選手が競技を行った。その結果、新潟県代表として出場した当組合員㈱千代田設備の山崎光選手が見事銀賞を受賞した。



# 青年部活動報告

## ～ミドルマネージャー研修会開催～

11月22日㈮クロスパルにいがたにて、㈱インストル・Ｍシステムの坂爪 豪 氏を講師として招き、青年部第３回ミドルマネージャー研修会を開催した。

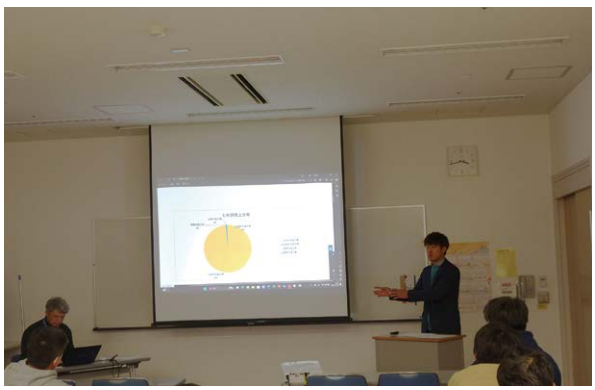
過去２回の研修会と２か月間の実践期間を経て、今回はその集大成の場となる。

各々が仕事の合間を縫ってパワーポイントやワードで資料を作成し、業界と自社の強みと弱みを分析、３年後、５年後、10年後の将来像などについて発表した。

発表後、今まで研修会で学んだことの振り返りを行い、坂爪氏からの激励と倉田部長の謝辞をもって閉会した。

研修会終了後は、田舎家にて懇親会を行い、参加者は談笑を交えながら食事を楽しんだ。

後日募ったアンケートでは、参加者同士横のつながりが出来て良かった、他のテーマでも研修会を開催してほしいなどの声が上がった。



# 第45回組合ボウリング大会

毎年恒例の組合ボウリング大会が11月１日㈮18：15より、ラウンドワンスタジアム新潟店にて開催された。今年は20チーム80名が参加、20代～30代が参加者の半数以上を占め、近年では珍しく若手の参加率が上昇した。昨年同様、今年も４名１組で行われ、佐藤理事長の始球式後、ゲームがスタートした。

ゲームが始まると、常連のチームは勿論、初参加のチームもストライクを連発するなど、非常にハイレベルな大会となり、大いに盛り上がった。

ゲーム終了後は、ANAクラウンプラザホテルにて表彰式・懇親会を行った。

今年は㈱日の丸商会チームが団体戦を制し、優勝。個人戦男性の部優勝は㈱日の丸商会チームのエース山口瑛央海さんが３連覇を達成、女性の部では㈱禎招工事　馬場文子さんがみごと優勝を果たした。

多くの参加者が豪華な賞品を獲得し、懇親会では料理に舌鼓を打ちながら、親睦を深めていた。

今年も多くの協賛賞をいただき、ご協力くださった皆様には深く感謝申し上げます。

## ボウリング大会上位入賞者

**≪団体戦≫**

| | |
|---|---|
| 優　勝 | ㈱日の丸商会チーム |
| 準優勝 | エアプラック㈱Ｂチーム |
| ３　位 | 大宗建設工業㈱Ａチーム |

**≪個人戦≫**

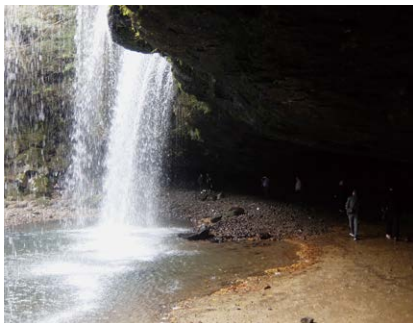
| | | |
|---|---|---|
| 男性の部 | 優　勝 | ㈱日の丸商会　　山口瑛央海 さん |
| | 準優勝 | 大宗建設工業㈱　関口　敬三 さん |
| 女性の部 | 優　勝 | ㈱禎招工事　　馬場　文子 さん |
| | 準優勝 | エアプラック㈱　小嶋亜優花 さん |

### ～ご協賛いただいた皆様～

㈱大坂屋バルブ商会様
栗本商事㈱様
昭和企業㈱様
㈱タブチ様
㈱トミス様
㈱日邦バルブ様
日之出水道機器㈱様
前澤化成工業㈱様
前澤給装工業㈱様
㈱ホテル新潟様

# 役員研修旅行

11月17日㈰～19日㈫の日程で役員研修旅行を行った。今回の行き先は九州で、１日目は福岡県柳川市にある「水の資料館（あめんぼセンター）」を見学した。「掘割」と呼ばれる水路を中心とした柳川の歴史が模型や写真、ビデオや年表などで展示してあり、柳川の生命線ともいえる「堀割」と人々のかかわりを通して、柳川の自然や水の文化、暮らしなど、柳川の風土を学ぶことが出来る施設となっている。「水の資料館」見学後は、「どんこ舟」と呼ばれる川下りの舟に乗り「掘割」を巡った。



２日目は、熊本県阿蘇郡にある「鍋ケ滝」へ向かった。「鍋ケ滝」は滝の裏側に入ることができる珍しい滝で「裏見の滝」として知られている。その後、大分県にある湯布院へ移動し、湯の坪街道を散策しながら金鱗湖などを眺めた。

３日目は佐賀県にある唐津城を見学した後、波戸岬へ移動し、玄海海中展望塔を見学した。海上デッキからは玄界灘の島々を見わたすことが出来た。参加した役員は３日間の行程を無事終了し、福岡空港をあとにした。

# 共同受注委員会視察研修報告

11月６日㈬～７日㈭の日程で共同受注委員会では、北九州市にあるTOTO㈱・TOTOミュージアム、小倉第二工場の視察研修を行った。TOTOミュージアムではガイドによる案内で３つの展示室を見学した。第１展示室では、国産初の腰掛式水洗便器（復元品）が展示してあり、1917年の会社創立から1970年の事業停止までTOTOを支えた食器生産の歴史などについて説明を受けた。また、環境への取り組みをPRするため、北九州から東京まで実際に走った“トイレバイクネオ”（燃料は、動物の排泄物などから作られたバイオガス）が展示されていた。

第２展示室では、暮らしとともに変化してきた水周りの変遷を、当時を再現したトイレ空間を見学することにより、時代とともに進化していく様子が分かった。また節水技術の進化について、大便器の洗浄水量の変化をタンクの大きさで比較することが出来た。第３展示室には世界で販売されている商品が展示されており、各国の文化や習慣に合わせて開発・販売されているとの事であった。続いて、TOTO小倉第一工場を見学した。TOTO社員の方の案内により、衛生陶器の製造工程を間近で見ることが出来た。最新鋭の設備では、生産性の向上だけでなく環境にも配慮しており、$CO_2$排出量の削減、量産化とともに均質化をはかり、生産と供給の質の更なる向上に寄与しているとの事であった。

今回の視察で、どんなに技術が進歩しても、長年培われた熟練のノウハウや技術が必要であることや、先人が積み重ねてきた技術と知恵を次世代へ継承することなど学んだ。

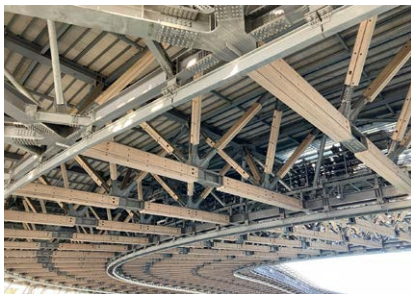
# 設備委員会視察研修報告

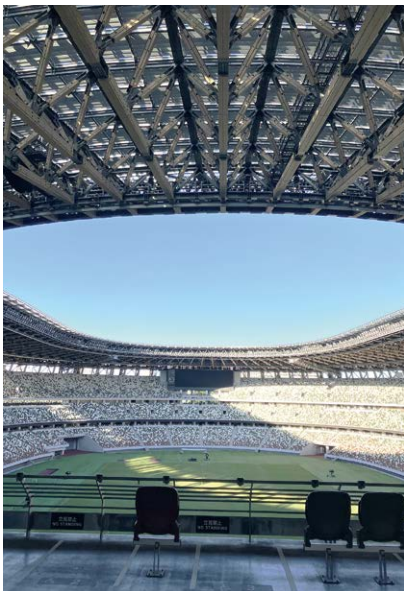
設備委員会では11月７日㈭～８日㈮の日程で、新旧の著名建築物を見学し、また水道の歴史を学ぶため、東京都にある国会議事堂、新国立競技場、東京都水道歴史館を見学した。

１日目は国会議事堂と国立競技場を見学した。国会議事堂の現在の建物は昭和11年に竣工し、正面玄関より向かって左側が衆議院、右側が参議院となっており、敷地面積は103,007平方ｍで鉄骨鉄筋コンクリート造、地上３階地下１階建となっている。

議事堂参観は衆議院と参議院とに分かれており、今回は衆議院を見学した。まず持ち物検査のセキュリティーチェックを受け、ガイドの説明を聞きながら院内をめぐり、本会議場や天皇陛下の控室である「御休所」などを見学した。国会議事堂では建物だけでなく、日本の政治の一端に触れることができ有意義であった。

続いて国立競技場へ向かった。国立競技場は最新の設備・意匠を凝らした外観となっており、2020東京五輪で使われた品々やロッカールームなどに書かれた著名アスリートらのサイン等見どころ満点であった。国立競技場は建築家の隈研吾氏によるデザインで、屋根や軒庇などは鉄骨と木材のハイブリッド構造となっている。また、スタンドの最上段には、同伴者と一緒に観覧できる車いす用の観覧席があり、その座席にも、背もたれの座席表に点字が施されているほか、聴覚障がい者向けの集団補聴設備「ヒアリングループ」が設置されているなど、ユニバーサルデザインの点でもさまざまな取り組みが施されている。





２日目は、東京都水道歴史館を見学した。東京都水道歴史館は、江戸上水誕生前夜から現代までの水道の歴史を学べる資料館である。江戸時代の玉川上水の開設の状況から始まり、これまで東京都の水道が辿った歴史を知ることができ、展示されている数々の資料により、多くの困難・障害を乗り越えてきた歴史が確認できた。

# 技術・教育委員会視察研修報告

技術・教育委員会では11月29日㈮～30日㈯の日程で、大阪市にある㈱タブチ本社工場の視察研修を行った。製造工場１階フロアでは、１つのメータボックスに最大４つの量水器を設置可能な低層集合住宅用複式メータボックスや不断水でメータ交換が可能なメータバイパスユニットの出荷工程を見学した。製造工場２階フロアでは、メータユニット組付け行程やワンタッチ挿入で接合出来る冷媒配管継手、銅管と樹脂管の特長をかねそなえた三層管ドライフレックスパイプの製造工程を見学した。試験工場ではTBC製新型コア挿入器の実演を見学し、実際に体験することが出来た。このTBC製新型コア挿入器は、コアワンタッチ装着構造や逆付防止構造に加え、挿入性・高耐食性・施工性・携帯性や長寿命の向上などの特徴があり、挿入確認線の表示により施工不良の軽減が見込まれる製品になっている。㈱タブチ本社工場の玄関入り口には、これまで水道の発展に数多くの製品が貢献してきたことを示すオブジェも展示されていた。製造会社では配管工事が迅速に行えるよう考えて、継手類を開発・製造していることなど、いつもは使用する立場から見ていた部分について造る側の視点から学ぶことが出来た。

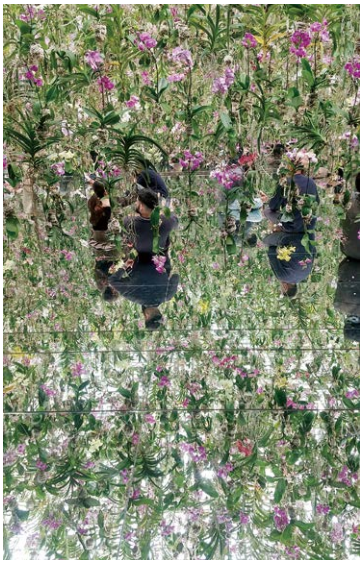
# 女性の会水華 研修旅行

女性の会水華では11月９日㈯～10日㈰にかけて１泊２日の研修旅行を開催した。参加者は会員・事務局合わせて７名と少人数の参加ではあったが、会員各位の親睦を深めることができた。

今回は６年ぶりの東京への１泊旅行であり、１日目は舞浜アンフィシアターという素晴らしい劇場で劇団四季「美女と野獣」を鑑賞すると、迫力の演技・舞台に一同が感動した。早目のチェックインの後、東京スカイツリーを眺望できる浅草の夕食会場において本間会長より「日頃の疲れを忘れて楽しんでいきましょう」とご挨拶をいただき乾杯した。

２日目は浅草～お台場までTokyo Cruise「エメラルダス」という漫画界の巨匠 松本零士氏デザインの近未来的な船で隅田川を下った。昼食の後、豊洲の「チームラボプラネッツ」では、いくつにも分かれた部屋ごとに会場全体が実物と映像の入り混じった作品となっており、裸足で水の中を歩いて魚と戯れたり、花の中に埋もれたり、光と迷路の中で迷子になったりと、なんとも不思議な感覚を体感することができた。まだ隣に建築中とのことなのでしばらくしてから行かれるともっとたくさんの作品を体験できることだろう。

楽しかった体験をおみやげに各々、帰路についた。



# １・２級（管工事・土木）技術検定試験の実施予定

| 指定試験機関（実施機関） |
|---|
| （一財）全国建設研修センター<br>〒187-8540　東京都小平市喜平町2-1-2<br>電話042-300-6855（管工事）　042-300-6860（土木）<br>ホームページ　https://www.jctc.jp/ |

## ○令和 7 年度 1 級技術検定スケジュール

| 検定種目 | 第一次検定 | | | 第二次検定 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 申込受付 | 試験日 | 合格発表 | 申込受付 | 試験日 | 合格発表 |
| 管工事 | 令和７年<br>５月７日㈬～<br>５月21日㈬ | 令和７年<br>９月７日㈰ | 令和７年<br>10月９日㈭ | 令和７年<br>５月７日㈬～<br>５月21日㈬ | 令和７年<br>12月７日㈰ | 令和８年<br>３月４日㈬ |
| 土木 | 令和７年<br>３月21日㈮～<br>４月４日㈮ | 令和７年<br>７月６日㈰ | 令和７年<br>８月14日㈭ | 令和７年<br>３月21日㈮～<br>４月４日㈮ | 令和７年<br>10月５日㈰ | 令和８年<br>１月９日㈮ |

## ○令和 7 年度 2 級技術検定スケジュール

| 検定種目 | 第一次検定（前期） | | | 第一次検定（後期）・第二次検定 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 申込受付 | 試験日 | 合格発表 | 申込受付 | 試験日 | 合格発表 |
| 管工事 | 令和７年<br>３月５日㈬～<br>３月19日㈬ | 令和７年<br>６月１日㈰ | 令和７年<br>７月１日㈫ | 令和７年<br>７月８日㈫～<br>７月22日㈫ | 令和７年<br>11月16日㈰ | （第一次検定（後期））<br>令和８年１月５日㈪<br>（第二次検定）<br>令和８年３月４日㈬ |
| 土木 | 令和７年<br>３月５日㈬～<br>３月19日㈬ | 令和７年<br>６月１日㈰ | 令和７年<br>７月１日㈫ | 令和７年<br>７月２日㈬～<br>７月16日㈬ | 令和７年<br>10月26日㈰ | （第一次検定（後期））<br>令和７年12月３日㈬<br>（第二次検定）<br>令和８年２月４日㈬ |

**～2024年度より施工管理技士の受検資格が変わりました～**

**第一次検定**

- １級は「19歳以上」であれば受検可能
- ２級は「17歳以上」であれば受検可能

※１・２級いずれも受検年度末時点での年齢

**第２次検定**

- １級及び２級第二次検定は「第一次検定合格後の一定期間の実務経験など」で受検可能

※2028年度までの間は制度改正前の受検資格要件による第二次検定受検が可能

# 施工管理技士受検講習会【管工事・土木】

| 主催団体（申込み、お問い合わせ先） |
|---|
| 一般財団法人　地域開発研究所<br>〒112-0014　東京都文京区関口1-47-12　江戸川橋ビル<br>電話03-3235-3601　　ホームページ　https://www.ias.or.jp/ |

## 【管工事】

| | 1級　一次 | | 1級　二次 | |
|---|---|---|---|---|
| | 会場コース | Webコース | 会場コース | Webコース |
| 特　徴 | 生講義をその場で受講 | 試験当日まで<br>何度でも視聴可能 | 生講義をその場で受講 | 試験当日まで<br>何度でも視聴可能 |
| 内　容 | 3日間＋<br>Webテストサービス | 3日間相当＋<br>Webテストサービス | 1日 | 1日相当 |
| 受講料<br>(税込) | 一般：38,500円<br>再受講：34,100円 | | 一般：23,100円<br>再受講：22,000円 | |
| オプション | ダブル受講「Webオプション」<br>会場コースにプラス11,000円で<br>Webコースの動画視聴が可能です | | ダブル受講「Webオプション」<br>会場コースにプラス5,500円で<br>Webコースの動画視聴が可能です | |
| 指定図書<br>(税込) | ①管工事施工管理技術テキスト（改訂第11版）<br>9,130円<br>②1級管工事施工管理<br>第一次検定問題解説集2025年版　4,400円 | | 1級管工事施工管理<br>第二次検定問題解説集2025年版　3,850円 | |
| 日　程 | 仙台 | 7/15㈫～17㈭　宮城自治労会館 | 仙台 | 10/24㈮　宮城自治労会館 |
| | 東京 | 7/16㈬～18㈮　浜離宮建設プラザ | 東京 | 10/30㈭　（一財）地域開発研究所 |
| | 名古屋 | 7/16㈬～18㈮　ウインクあいち | 名古屋 | 10/23㈭　ウインクあいち |
| | 大阪 | 7/2㈬～4㈮　大阪府社会福祉会館 | 大阪 | 10/29㈬　大阪府社会福祉会館 |
| 視聴期間 | Web | 7月上旬～試験当日 | Web | 10月下旬～試験当日 |

| | 2級一次・二次 | | |
|---|---|---|---|
| | 会場3日間コース<br>またはWebコース（3日間相当） | 会場2日間コース<br>またはWebコース（2日間相当） | 会場1日間コース<br>またはWebコース（1日間相当） |
| 特　徴 | 一次＋二次 | 一次のみ対応 | 二次のみ対応 |
| 内　容 | 3日間＋過去問トレーニング | 2日間＋過去問トレーニング | 1日 |
| | 各Webコースは“配信開始～試験当日”まで何度でも視聴可能です | | |
| 受講料<br>(税込) | 一般：41,800円<br>再受講：39,600円 | 一般：26,400円<br>再受講：22,000円 | 一般：20,900円<br>再受講：15,400円 |
| オプション | ダブル受講「Webオプション」<br>会場3日間コースはプラス11,000円、<br>1日・2日間コースはプラス5,500円でWebコースの動画視聴が可能です | | |
| 指定図書<br>(税込) | ①＋②が必要 | ①＋②が必要 | ③のみ必要 |
| | ①管工事施工管理技術テキスト（改訂第11版）　9,130円<br>②2級管工事施工管理　第一次・第二次検定問題解説集2025年版　4,400円<br>③2級管工事施工管理　第二次検定過去問題と解説2025年版　2,090円 | | |
| 日　程 | 東京　10/15㈬～10/17㈮<br>（一財）地域開発研究所 | 東京　10/15㈭・10/16㈭<br>（一財）地域開発研究所 | 東京　10/17㈮<br>（一財）地域開発研究所 |
| | 名古屋　10/1㈬～10/3㈮<br>ウインクあいち | 名古屋　10/1㈬・10/2㈭<br>ウインクあいち | 名古屋　10/3㈮<br>ウインクあいち |
| | 大阪　10/6㈪～10/8㈬<br>大阪府社会福祉会館 | 大阪　10/6㈪・10/7㈫<br>大阪府社会福祉会館 | 大阪　10/8㈬<br>大阪府社会福祉会館 |
| 視聴期間 | Web　10月上旬～試験当日 | Web　前期：5月上旬～試験当日<br>後期：10月上旬～試験当日 | Web　10月上旬～試験当日 |

※図書代は受講料に含まれていません

## 【土木】

| | 1級　一次 | | 1級　二次 | |
|---|---|---|---|---|
| | 会場コース | Webコース | 会場コース | Webコース |
| 特　徴 | 生講義をその場で受講 | 試験当日まで<br>何度でも視聴可能 | 生講義をその場で受講<br>施工経験記述書き方動画付き | 試験当日まで<br>何度でも視聴可能<br>施工経験記述書き方動画付き |
| 内　容 | 3日間＋<br>Webテストサービス<br>(CPDS21ユニット) | 3日間相当＋<br>Webテストサービス | 2日間<br>(CPDS21ユニット)<br>8/21㈭までの申込特典<br>施工経験記述「添削指導」付 | 2日間相当<br>8/21㈭までの申込特典<br>施工経験記述「添削指導」付 |
| 受講料<br>(税込) | 一般：38,500円<br>再受講：34,100円 | | 一般：29,700円<br>再受講：25,300円 | |
| オプション | ダブル受講「Webオプション」<br>会場コースにプラス11,000円で<br>Webコースの動画視聴が可能です | | ダブル受講「Webオプション」<br>会場コースにプラス5,500円で<br>Webコースの動画視聴が可能です | |
| 指定図書<br>(税込) | ①土木施工管理技術テキスト（改訂第3版）<br>7,920円<br>②1級土木施工管理<br>第一次検定問題解説集2025年版　4,290円 | | 1級土木施工管理<br>第二次検定問題解説集2025年版　3,850円 | |
| 日　程 | 仙台 | 5/14㈬～16㈮　宮城自治労会館 | 札幌 | 9/11㈭・12㈮　札幌駅前ビジネススペース |
| | さいたま | 5/14㈬～16㈮　埼玉建産連研修センター | 仙台 | 9/3㈬・4㈭　宮城自治労会館 |
| | 東京 | 5/27㈫～29㈭　(一財) 地域開発研究所 | さいたま | 9/9㈫・10㈬　埼玉建産連研修センター |
| | 名古屋 | 5/28㈬～30㈮　ウインクあいち | 東京 | 9/2㈫・3㈬　(一財) 地域開発研究所 |
| | 大阪 | 5/21㈬～23㈮　大阪トヨペットビル | 名古屋 | 8/28㈭・29㈮　ウインクあいち |
| | 高松 | 5/28㈬～30㈮　香川県土木建設会館／サンイレブン高松 | 大阪 | 9/4(木)・5㈮　大阪府社会福祉会館 |
| | 福岡 | 5/14㈬～16㈮　南近代ビル | 広島 | 9/4(木)・5㈮　RCC文化センター |
| 視聴期間 | Web | 5月中旬～試験当日 | 高松 | 8/28(木)・29㈮　香川県土木建設会館／サンイレブン高松 |
| | | | 福岡 | 8/28(木)・29㈮　南近代ビル |
| | | | Web | 8月下旬～試験当日 |

| | 2級一次・二次 | | |
|---|---|---|---|
| | 会場3日間コース<br>またはWebコース（3日間相当） | 会場2日間コース<br>またはWebコース（2日間相当） | 会場1日間コース<br>またはWebコース（1日間相当） |
| 特　徴 | 一次＋二次<br>施工経験記述書き方動画付き | 一次のみ対応 | 二次のみ対応<br>施工経験記述書き方動画付き |
| 内　容 | 3日間＋過去問トレーニング<br>(CPDS21ユニット) | 2日間＋過去問トレーニング | 1日（CPDS21ユニット） |
| | 9/4㈭までの申込特典<br>施工経験記述「添削指導」付 | (CPDS21ユニット) | 9/4㈭までの申込特典<br>施工経験記述「添削指導」付 |
| | 各Webコースは“配信開始～試験当日”まで何度でも視聴可能です | | |
| 受講料<br>(税込) | 一般：41,800円<br>再受講：37,400円 | 一般：26,400円<br>再受講：22,000円 | 一般：20,900円<br>再受講：15,400円 |
| オプション | ダブル受講「Webオプション」<br>会場3日間コースはプラス11,000円、<br>1日・2日間コースはプラス5,500円でWebコースの動画視聴が可能です | | |
| 指定図書<br>(税込) | ①＋②が必要 | ①＋②が必要 | ③のみ必要 |
| | ①土木施工管理技術テキスト（改訂第3版）　7,920円<br>②2級土木施工管理　第一次・第二次検定問題解説集2025年版　4,070円<br>③2級土木施工管理　第二次検定過去問題と解説2025年版　2,090円 | | |
| 日　程 | 東京　9/9㈫～9/11㈭ | 東京　9/9㈫・9/10（水） | 東京　9/11㈭ |
| | (一財) 地域開発研究所 | (一財) 地域開発研究所 | (一財) 地域開発研究所 |
| | 名古屋　9/10㈬～9/12（金） | 名古屋　9/10㈬・9/11㈭ | 名古屋　9/12㈮ |
| | ウインクあいち | ウインクあいち | ウインクあいち |
| | 大阪　9/10㈬～9/12（金） | 大阪　9/10㈬・9/11㈭ | 大阪　9/12㈮ |
| | 大阪府社会福祉会館 | 大阪府社会福祉会館 | 大阪府社会福祉会館 |
| | 福岡　9/10㈬～9/12（金） | 福岡　9/10㈬・9/11㈭ | 福岡　9/12㈮ |
| | 南近代ビル | 南近代ビル | 南近代ビル |
| 視聴期間 | Web　9月中旬～試験当日 | Web　前期：5月上旬～試験当日<br>後期：9月中旬～試験当日 | Web　9月中旬～試験当日 |

※図書代は受講料に含まれていません　※会場コースのみCPDS対象です

# サドル付分水栓用
# SUSスリーブ & EG（イージー）挿入器

押し込んで まわすだけ!!

簡単 確実 コンパクト

防食コアの
施工性が大幅アップ

■新潟市水道局指定品【E00044】

## 6つの特長

1 ストレッチャーヘッドに「ワンタッチ装着機構」と「脱落防止構造」を採用
2 「逆付け防止構造」を採用
3 先端部のテーパ形状により「挿入性向上」
4 ステンレス材料の採用により「耐食性に優れ長寿命」
5 本体がコンパクトになり施工性・携帯性が向上!
6 「挿入確認線」で、施工完了も一目瞭然!

『水』の『安心』・『安全』をお届けしています。

## 株式会社タブチ

<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1
TEL 06-6708-0150 ㈹ FAX 06-6708-0210

JQA-EM1811 本社・工場
ISO9001 認証 JQA-2668 本社

<新潟営業所> 〒950-0075 新潟市中央区沼垂東 1-8-14 沼垂東 1 ビル
TEL 025-240-9280 ㈹ FAX 025-248-2140

商品のお問合せは
0120-481-130（いいみず）

<支店 / 営業所>札幌・盛岡・仙台・高崎・新潟・千葉・土浦・さいたま・さいたま北・多摩
東京・横浜・静岡・金沢・名古屋・名古屋北・京都・大阪・神戸・岡山・広島・松山・福岡・鹿児島・沖縄

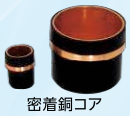
ホームページはこちら▼

TBC WEBカタログ はホームページから!
TABUCHI WEB CATALOG
タブチ 検索

# 人と環境に配慮した 高品質なものづくり

RMUP-SG+SGJ めねじエルボ

JWWA-A


密着銅コア

素敵な創造 ～人へ・未来へ
株式会社 日邦バルブ
https://www.nippov.co.jp/

ISO 9001・14001 認証取得
本社・松本工場 松本市笹賀 3046
北 海 道 工 場 苫小牧市柏原 6-120
松本営業所 〒399-0033 松本市笹賀3046 TEL.0263-50-5221 FAX.0263-50-5222

組合員様 特別価格 ご提供いたします

作業服 事務服 ユニフォームは、ことりや におまかせください!

オリジナルユニフォーム 作りませんか!

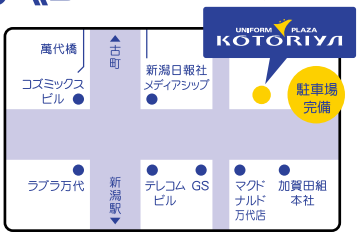
通話料無料! 携帯電話からもOK!

県内フリーダイヤル（ヨイジムフク）
0120-414629

市内フリーダイヤル（ヨイハクイヨ）
0120-418914

TEL:(025)241-1336㈹ FAX:(025)245-3449

詳しくは、当社サイトをご覧ください!
https://www.kotoriya.co.jp ことりや 検索




〒950-0088 新潟市中央区万代3−4−36
営業時間：9：00～18：00 定休日：日曜祝日

UNIFORM PLAZA KOTORIYA

QSJC回転ヘッダ

分岐方向は
自由自在

パイプ接続は
ワンタッチ(差込式)

前澤給装工業株式会社 http://www.qso.co.jp/

新潟営業所
〒950-0087 新潟市中央区東大通り1丁目2番23号 北陸ビル


## 株式会社 INPEXパイプラインからのお願い

(株)INPEXパイプラインでは、新潟県内をはじめ、関東甲信地方を中心にパイプラインを通じてガスの安定供給を行うべく、パイプライン沿線に管理支所を設け、常時巡回パトロール等を実施し保守管理に努めております。

損傷事故防止のため、パイプライン付近で工事をされる場合は、施工立会い（無料）をさせていただきますので、事前に当社へご連絡いただきたくお願い申し上げます。

お願い標識板

標　柱

## ビジネス情報

| 発送番号 | 発送月日 | 情報内容（タイトル） |
|---|---|---|
| 36 | 11月18日 | 排水設備確認申請におけるガス給湯器エコジョーズの雨水系統への接続について |
| 37 | 11月18日 | 年賀状廃止のお知らせについて |
| 38 | 11月21日 | 2024年 丸大食品㈱<br>お歳暮ギフト斡旋のご案内について |
| 39 | 11月21日 | 令和６年度　技能検定（配管）受検準講習会の開催について（お知らせ） |
| 40 | 11月28日 | 組合会館 屋上立ち上がり壁撤去工事について<br>（お知らせ） |
| 41 | 12月２日 | 年末年始の組合業務休業について（お知らせ） |
| 42 | 12月12日 | 管材・骨材等販売店の年末年始営業予定のお知らせ |
| 43 | 12月26日 | 公共ます・取付管設置申請に係る<br>変更及び留意点について |
| 44 | １月14日 | 令和６年度<br>建築物環境衛生管理研修会の開催について（ご案内） |
| 45 | １月15日 | 全管連表彰該当候補者の推薦について |
| 46 | １月28日 | 雇用・受注状況調査の実施について（お願い） |
| 47 | １月29日 | 令和７年度配水管工技能講習会のご案内 |
| 48 | １月29日 | 建設関係図書斡旋のお知らせ |
| 49 | １月30日 | 「新潟駅万代広場トイレ衛生換気設備工事」の<br>入札公告・入札参加について |

## 組合の動き

| 月　日 | 内　　容 |
|---|---|
| 11月１日 | ボウリング大会 |
| 11月６日 | 排水設備工事委員会 |
| 11月６日～７日 | 共同受注委員会　視察研修 |
| 11月７日～８日 | 設備委員会　視察研修 |
| 11月８日 | 新潟市水道局西蒲工事事務所管内水道事業研修会 |
| 11月９日～10日 | 女性の会「水華」研修旅行 |
| 11月12日 | 青年部　役員会 |
| 11月13日 | 役員会 |
| 11月17日～19日 | 役員研修 |
| 11月21日 | 給配水工事委員会 |
| 11月22日 | 青年部研修会 |
| 11月29日 | 排水設備工事委員会 |
| 〃 | 厚生・企画委員会 |
| 11月29日～30日 | 技術・教育委員会　視察研修 |
| 12月６日 | 設備委員会　三役会議 |
| 12月11日 | 理事会 |
| 〃 | 青年部　広報チーム会議 |
| 12月12日 | 設備委員会 |
| 〃 | 青年部　役員会 |
| 12月20日 | 女性の会「水華」　役員会 |
| 12月24日 | 技術・教育委員会 |
| 〃 | 設備委員会（正・副委員長打合せ） |
| 12月28日～１月５日 | 年末年始休業 |
| １月８日 | 役員会 |
| １月14日 | 県水連　技能検定受検準備講習会（学科） |
| １月15日 | 県水連　技能検定受検準備講習会（実技） |
| １月16日 | 設備委員会（正・副委員長打合せ） |
| １月17日 | 新年祝賀会 |

## 組合員、賛助会員の動き（R6.11～R7.1）

【本部　組合員】

◎住所変更

| 事業所名 | **新住所** | 旧住所 |
|---|---|---|
| 株式会社　イノベンチャー | **〒950-0994**<br>**新潟市中央区上所３丁目11番96号1301** | 〒950-0944<br>新潟市中央区愛宕１丁目４番７号 |

## 編集後記

新年を迎え、各種行事や研修が活発に行われました。今号では、新年のご挨拶や表彰式、技能検定、視察研修などを掲載。ボウリング大会や研修旅行の様子も紹介しています。

本年も組合員の皆様に有益な情報をお届けしてまいります。寒さが続きますが、どうぞご自愛ください。次号もお楽しみに！

（記：広報委員　K）